

平成24年度職員採用試験（大学卒業程度）  
水産 専門記述試験（24.6.24）

次の3つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい

= 課 題 1 =

○ 水産資源の維持増大対策について

昨年3月に発生した東日本大震災は、我が国の水産業に大変大きな被害をもたらしました。現在も被災地では、懸命な復興作業に取り組まれています。広島県においても、宮城県のかき養殖の早期復旧のための支援活動に取り組んでいるところです。

特に、大きな被害を受けた三陸地方においては、水産業は地域産業の核となっています。そのような状況の中、どのような視点で水産業の復興を進めればよいのか、また、広島県としてどのような支援を行うべきか、あなたの考えを述べなさい。

= 課 題 2 =

○ 船舶の安全運航と漁業秩序維持について

海上衝突予防法第7条の衝突のおそれを判断するために、レーダーを適切に用いなければならないとされているが、これは、レーダーをどのように使用することか。また、コンパス方位によって衝突するおそれがあるかないかを判断する場合、どのような場合に衝突するおそれがあると判断しなければならいかを述べなさい。

また、広島県では、総トン数29トンの取締船により、漁業秩序維持のため漁業取締を実施しています。広島県海域は、漁場が狭隘で、そこで、様々な漁業が操業されています。このような状況において、効果的な漁業取締を行うには、どのような取組が必要か、また、漁業秩序の維持が、水産業にとってどのような効果をもたらすのか、あなたの考えを述べなさい。

＝ 課 題 3 ＝

○ 漁業秩序維持のための課題と対策

広島県では、総トン数29トンの取締船により、漁業秩序維持のため漁業取締を実施しています。本船の機関の整備作業を行う場合、作業上の一般的な注意事項を述べなさい。ただし、安全管理上の注意事項は除きます。

また、広島県海域は、漁場が狭隘で、そこで、様々な漁業が操業されています。このような状況において、効果的な漁業取締を行うには、どのような取組が必要か、また、漁業秩序の維持が、水産業にとってどのような効果をもたらすのか、あなたの考えを述べなさい。

【参考】

取締船の主要目

① 船体

アルミニウム合金製 ステップ船首月ディープVオメガ型  
全長：20.71m 幅：4.60m 深さ：2.26m  
総トン数 29トン

② 主機関 単動4サイクル直接噴射式ディーゼル機関 2基

③ 性能 航海速力 35ノット以上

④ 船種 第4種船 航行区域 平水区域